

## 〔感染症発生動向調査企画委員会情報〕

7月報

### インフルエンザ定点（小児科定点を含む）

インフルエンザ 報告数57件（前月比0.2、前年同月比28.5）で、2月をピークに減少傾向が続いており、57件と少数ですが昨年同月（2件）と比較すると7月としてはやや多い状況です。宇城、菊池、熊本地区から報告がみられます。

### 小児科定点

（全体傾向）

報告数5,203件（前月比0.94、前年同月比1.59）で、6月と比較しほぼ横ばい状態です。今年増加が目立つA群溶連菌咽頭炎は減少し例年並みの件数となっています。その他、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、突発性発疹症の減少を認めました。一方、手足口病、ヘルパンギーナは7月に入りさらに大幅な増加を認めました。また件数は少ないものの、4月から少数で推移していたRSウイルス感染症が7月は増加に転じました。

（疾患別傾向）

1. RSウイルス感染症 : 報告数65件（前月比6.5、前年同月比1.4）でした。1月から漸減し5月、6月はそれぞれ10件でしたが、7月は増加に転じました。年齢的には1歳台をピークとして2歳以下が大部分です。全体の6割強が菊池地区からの報告でした。
2. 咽頭結膜熱 : 報告数108件（前月比0.7、前年同月比2.0）でした。5月、6月と増加を認めましたが7月は減少に転じました。例年と比較するとまだ多い件数です。
3. A群溶連菌咽頭炎 : 報告数271件（前月比0.3、前年同月比0.9）でした。1月から毎月増加傾向を認め6月は908件と例年になく多い件数でしたが、7月は大幅に減少し例年並みの件数でした。菊池地区からの報告が目立ちます。八代地区も若干多いようです。
4. 感染性胃腸炎 : 報告数1,246件（前月比0.6、前年同月比1.0）でした。1月から減少傾向を認め、6月に増加に転じたものの、7月には再び減少し今年最も少ない件数でした。菊池、有明、山鹿、八代地区からの報告が多いようです。
5. 水痘 : 報告数64件（前月比0.8、前年同月比1.4）でした。1月から減少傾向が続いています。件数は少ないものの毎月昨年を上回っている状況で、4割が菊池地区からの報告です。1歳台が最も多く、1歳を迎えたらできるだけ早く予防接種を受けることが大切です。
6. 手足口病 : 報告数2,014件（前月比2.0、前年同月比16.5）でした。夏季のピークがみられなかった昨年と比較し、今年は6月、7月と急峻な増加を認め例年並みの推移と考えられます。すべての感染症の中で最も多い報告件数でした。有明地区からの報告が目立っています。
7. 伝染性紅斑 : 報告数7件（前月比0.9、前年同月比0.1）でした。今年は1月から毎月20件未満の少数で推移しています。
8. 突発性発疹 : 報告数138件（前月比0.6、前年同月比0.9）でした。7月は減少に転じましたが年間を通じて大きな変動はないようです。
9. 百日咳 : 報告数4件（前月比1.3、前年同月比4.0）で、今年は1月から4月まで0件、5月1件でしたが、6月3件に続き7月もやや多いようです。年齢はいずれも10～14歳台で菊池地区3件、水俣地区1件の報告でした。

10. ヘルパンギーナ : 報告数1002件(前月比2.5、前年同月比1.5)でした。6月、7月と急峻な増加を認め、7月は昨年同月を上回る件数でした。例年並みの推移と考えられます。菊池地区からの報告が多く水俣地区が続きます。
11. 流行性耳下腺炎 : 報告数57件(前月比0.6、前年同月比0.1)でした。1月から漸減して推移し、7月は最も少ない件数でした。昨年が多かったため今年は毎月前年同月を下回る件数です。

### 眼科定点

1. 急性出血性結膜炎 : 報告数1件(前月比1.0、前年同月1.0)と増減はありません。熊本から40歳代1件の報告です。
2. 流行性角結膜炎 : 報告数58件(前月比1.0、前年同月1.8)で前年同月比は増加しています。熊本55件、有明3件の報告で、その他の地域からの報告はありません。20~49歳代にピークがありますが、乳幼児層にも感染拡大の注意が必要です。

### STD定点

※平成25年1月から、定点医療機関数の見直しに伴い、定点医療機関が13医療機関から16医療機関に増えました。

1. 性器クラミジア感染症 :  
報告数45件(前月比1.0、前年比0.8)で、前月比は同数で、前年比は減少しています。男女別は、男性21件、女性24件で、女性に多く見られます。年齢別は、男性は20~69歳と幅広い年齢に見られ、女性は15~49歳に見られます。地域別は、熊本が33件、次いで菊池4件、御船、有明各3件、八代、人吉各1件でした。
2. 性器ヘルペスウイルス感染症 :  
報告数8件(前月比0.3、前年比0.3)で前月比、前年比ともに減少しています。男女別は、男性5件、女性3件で、男性に多くみられます。年齢別は、男性は35~64歳に見られ、女性は35~70歳以上に見られます。地域別は、熊本7件、八代1件でした。
3. 尖圭コンジローマ :  
報告数3件(前月比1.5、前年比0.5)で、前月比は増加し、前年比は減少しています。男女別は、男性1件、女性2件でした。年齢別は、男性は30~34歳に見られ、女性は15~24歳に見られます。地域別は熊本2件、八代1件でした。
4. 淋菌感染症 :  
報告数19件(前月比1.1、前年比0.9)で、前月比は増加し、前年比は減少しています。男女別は、男性18件、女性1件で男性に多く見られます。年齢別は、男性は20~59歳に見られ、女性は40~44歳に見られます。地域別は、熊本が18件、八代1件でした。

### 基幹定点

(月報分)

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 :  
報告数は14件(前月比:1.0、前年同月比:0.7、男女比:8/6)で3月をピークに減少傾向にあります。熊本地区(4)、人吉地区(3)、有明地区(3)、八代地区(2)(以下略)と広範囲に認めます。70歳以上(10)をピークに各年齢散発性に検出されました。  
▼H27, 28では夏季6-10月頃の安定経過を認める傾向にあります。

## 2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：

報告数は4件（前月比：0.8、前年同月比：1.3、男女比：2/2）で5月以降減少傾向にあります。熊本地区(3)、有明(1)の報告でした。1-4歳(1)と70歳以上(3)と二峰性を示しました。  
▼H27, 28に比較し少な目で推移しています。

## 3. 薬剤耐性緑膿菌感染症：

報告数は0件（前月比：-、前年同月比：-、男女比：-）でした。前月に引き続き報告はありませんでした。  
▼H29. 3月(1)以降報告はありません。

(週報分)

1. 細菌性髄膜炎： 報告数は1件（前月比：-、前年同月比：1.0）で例年並みと言えます。阿蘇地区からの報告で55-59歳(1)でした。  
▼H27, 28では10月ごろからの増加傾向にあります。夏季の報告は0-1件です。
2. 無菌性髄膜炎： 報告数は5件（前月比：0.8、前年同月比：0.4）で3月以降増加横向き推移にあります。熊本地区(4)、天草地区(1)からの報告でした。15-19歳(2)、25-29歳(1)、30-34歳(2)でした。  
▼H27, 28では7月から9月ごろに多い傾向にあり、今後とも注意が必要です。
3. マイコプラズマ肺炎： 報告数は6件（前月比：0.5、前年同月比：0.1）で一転、減少傾向を認めます。熊本地区(6)からの報告で1-4歳(1)、5-9歳(2)、10-14歳(1)、45-49歳(1)と70歳以上(1)でした。  
▼H27, 28では7月以降の急増を認めましたので、引き続き注意が必要です。
4. クラミジア肺炎： 報告数は0件（前月比：-、前年同月比：-）で前月に同様、報告はありませんでした。  
▼H28. 12月(1)のみでした。
5. 感染性胃腸炎（ロタウイルスによる）： 報告数は6件（前月比：0.3、前年同月比：2.0）で前月に比較し減少、例年並みとなっています。熊本地区(6)のみと偏りを認めます。0歳(1)、ピークは1-4歳(5)でした。  
▼H27, 28にくらべ2か月程度の遅れを見せつつ減少傾向にあります

## 届け出対象感染症

1類感染症	： 報告はありませんでした。	
2類感染症	： 結核	24件
3類感染症	： 細菌性赤痢	1件
4類感染症	： 日本紅斑熱	2件
	レジオネラ症	7件
5類感染症	： カルバペネム耐性腸内細菌感染症	2件
	クリプトスポリジウム症	1件
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1件
	梅毒	4件
	播種性クリプトコックス症	1件

# 月別感染症発生状況(平成29年7月)

※1 細菌やウイルスなどが原因で起こる胃腸炎を総称する「感染性胃腸炎」とは別に、迅速検査を行って、原因がロタウイルスと診断されたものです。2013年42週(10/14~)から追加されました。  
 ※2 薬剤耐性アシネトバクター感染症は、平成26年9月19日から全数把握疾患に変更になりました。

病名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス) <sup>※1</sup>	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計		
																												月年	
月別患者報告数	H28/7	2	48	55	299	1,215	45	122	52	148	1	674	393	1	33	1	12	47	0	3	53	23	6	22	21	3	0	3,279	
	H28/8	1	164	54	176	993	48	101	29	150	0	251	477	0	31	1	7	46	0	0	58	19	9	18	13	6	0	2,652	
	H28/9	2	392	94	221	1,643	94	262	15	209	0	152	570	0	77	1	19	54	0	2	59	16	9	27	19	6	1	3,944	
	H28/10	18	454	46	205	1,667	64	480	17	133	3	159	465	1	109	3	9	43	0	0	45	26	6	22	17	3	0	3,995	
	H28/11	131	266	55	242	2,121	96	489	20	108	1	121	305	0	124	0	3	43	0	2	63	21	10	26	23	5	0	4,275	
	H28/12	919	334	149	477	3,667	203	347	12	146	4	119	381	5	108	1	4	50	1	0	45	29	3	18	22	4	0	7,048	
	H29/1	7,023	87	78	297	2,595	166	149	10	130	0	65	210	1	58	1	0	26	0	5	50	17	7	22	21	5	0	11,023	
	H29/2	9,136	65	107	414	2,033	77	100	10	121	0	42	193	0	54	1	3	15	0	7	55	27	4	19	22	4	0	12,509	
	H29/3	5,133	46	105	502	1,600	109	60	18	133	0	29	135	0	38	3	1	11	0	14	38	15	9	26	40	6	1	8,072	
	H29/4	1,683	16	86	409	1,340	75	197	17	172	0	69	116	0	48	7	2	5	0	48	38	23	6	15	23	6	0	4,401	
	H29/5	823	10	114	644	1,453	69	387	13	141	1	104	92	1	44	2	6	2	0	23	59	23	7	28	23	7	0	4,076	
	H29/6	292	10	158	908	2,141	85	1012	8	235	3	405	95	1	57	0	6	12	0	20	47	30	2	17	14	5	0	5,563	
H29/7	57	65	108	271	1,246	64	2014	7	138	4	1002	57	1	58	1	5	6	0	6	45	8	3	19	14	4	0	5,203		
前月比	0.2	6.5	0.7	0.3	0.6	0.8	2.0	0.9	0.6	1.3	2.5	0.6	1.0	1.0	-	0.8	0.5	-	0.3	1.0	0.3	1.5	1.1	1.0	0.8	-	0.94		
前年同月	28.5	1.4	2.0	0.9	1.0	1.4	16.5	0.1	0.9	4.0	1.5	0.1	1.0	1.8	1.0	0.4	0.1	-	2.0	0.8	0.3	0.5	0.9	0.7	1.3	-	1.59		
保健所別定点当り患者罹患数	熊本	1.0	1.1	3.6	6.6	17.5	1.6	37.3	0.1	2.6	0.0	18.4	0.6	0.2	11.0	0.0	0.8	1.2	0.0	1.2	5.5	1.2	0.3	3.0	0.8	0.6	0.0		
	山鹿	1.0	0.0	1.5	1.0	40.5	0.0	14.0	0.0	3.0	0.0	26.5	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	*	*	*	*	1.0	0.0	0.0	0.0		
	菊池	1.5	8.6	3.0	11.6	59.0	5.4	59.6	0.2	4.4	0.6	40.2	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	阿蘇	0.0	0.0	0.0	3.5	6.0	0.5	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	-	-	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	*	*	*	*	1.0	0.0	0.0	0.0	
	御船	0.0	0.3	0.0	1.3	16.0	0.3	6.3	1.0	0.0	0.0	4.3	1.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	八代	0.0	0.5	4.3	7.3	37.0	0.0	32.0	0.0	3.8	0.0	29.3	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	0.5	0.5	2.0	0.0	0.0	0.0	
	水俣	0.3	0.0	0.0	3.0	0.5	0.0	21.5	0.0	2.0	0.5	36.5	2.5	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	*	*	*	*	0.0	0.0	0.0	0.0	
	人吉	0.0	0.0	0.3	3.3	14.7	1.3	9.0	0.0	3.0	0.0	10.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	
	有明	0.0	0.0	0.4	3.6	43.2	1.0	109.2	0.0	4.4	0.0	14.4	2.6	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	3.0	1.0	0.0	0.0	
	宇城	2.7	0.5	2.8	4.0	19.3	0.0	44.5	0.3	1.8	0.0	9.8	0.5	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	天草	0.1	0.0	0.5	4.0	11.0	0.3	37.0	0.0	2.8	0.0	27.5	1.3	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平均	0.7	1.3	2.2	5.4	24.9	1.3	40.3	0.1	2.8	0.1	20.0	1.1	0.1	6.4	0.1	0.3	0.4	0.0	0.4	2.8	0.5	0.2	1.2	0.9	0.3	0.0	0.0	

\*は、定点がない地区





